

## 平成22年度 栃木県シニアサッカーリーグ 大会要項

- 1 目 的 サッカーの楽しみを主として、チームの交流と親睦を深め健康増進を図ることを目的とする。
- 2 期 日 平成22年5月～平成23年3月
- 3 会 場 栃木県内のサッカー場
- 4 主 催 栃木県サッカー協会シニア委員会
- 5 主 管 栃木県シニアサッカーリーグ運営委員会
- 6 参加資格 (1) 栃木県サッカー協会シニア委員会に加盟・登録をしたチームであること。  
(2) 参加チームの年齢は、オーバー40は今年度に40歳以上になる選手とする。  
オーバー50は今年度に50歳以上になる選手とする。  
(3) 競技に参加する競技者は、スポーツ傷害保険に加入すること。
- 7 参加料 1チーム オーバー40 20,000円(会場料等)  
オーバー50 20,000円(会場料等)
- 8 競技方法 (1) リーグ戦方式で行う。O-40チャレンジは6チーム。O-40エンジョイは10チーム。O-50は7チーム。  
(2) リーグの成績は、ポイント(勝点)の合計によって順位を決定する。勝 3・引分け 1・負 0として1試合ごとに各チームにポイントを与える。ポイントが同じ場合は、得失点差 総得点数 対戦成績で決定する。棄権の場合は、7-0で相手チームの勝ちとする。
- 9 競技規定 (1) 2009/2010年度 日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』による。  
(2) 試合時間は50分とする。ハーフタイムのインターバルは5分間とする。  
(3) 競技者の交代は、交代自由とし再出場もできる。  
(4) 本リーグ戦において退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場することが出来ない。また、警告を通算して2回受けた競技者は、次の1試合の出場を停止する。

(5) 試合最小人数は、8名としキックオフの時間は遅らせない。なお、試合開始時は11名とすることが望ましい。他チームからの応援者はなしとする。

**10 審判** (1) 審判員は、1チームから4名の登録審判員を出し、決められた試合の審判にあたる。

(2) 試合を担当する審判員は、審判服着用する。副審はフラッグを用意する。

(3) 各主審担当者は、試合終了後「試合結果報告書」を記入し、会場担当に渡す。

**11 注意事項** (1) 試合球は検定5号球とし、両チーム持ち寄りとする。

(2) 選手のエントリーは試合開始30分前までに会場責任者にメンバー用紙を提出する。

(3) 競技者は、エントリー表に登録された色のユニホームで出場する。

(4) 会場準備は、第1試合の両チームが1時間前に集合し、責任を持って行う。

(5) 会場の後片付けは、最終試合の両チームが会場担当の指導を受け、各チームの代表者が責任を持って行う。

(6) 全試合終了後に最終審判員は「試合結果報告書」を確認し、事務局まで報告すること。

(7) 試合会場のゴミは、各チームが責任を持って処理する。

(8) 棄権の場合は、一週間前までに、相手・審判・会場担当チーム・事務局に連絡する。